

～能登半島地震から1年 改めて防災・減災について考える～

受講料
無料

「能登半島地震から1年 改めて防災・減災について考える」セミナーを開催します。本セミナーでは、七尾市で実際に大きな被害にあわれた企業や和倉温泉の老舗旅館で起こった出来事を具体的なエピソードを交えながら当事者目線でお話します。いつ起きるか分からない大規模災害への備えとして、被災者の実体験を参考にしつつ、実効性のある防災・減災に向けた準備を行うため、「事業継続力強化計画の策定ポイント」や「リスクファイナンス」についても専門家から詳しく解説します。災害に備えるための知識と対策を深める貴重な機会です。皆様のご参加を心よりお待ちしております。



第1部 被災後に改めて感じる、平時からの防災・減災の重要性



株式会社スギヨ
管理本部 本部長

山瑞 正人氏

(株)スギヨの管理本部長。能登半島地震発生時は、副本部長として災害対応にあたり、現在は本部長としてBCP策定にも携わっている。同社は、1640(寛永17)年創業、七尾市にある水産加工会社。創業以来、創意工夫の積み重ねと独自の技術開発力により、業界初、世界初となる数々のヒット商品を生み出してきた。中でも70年以上にわたるロングセラー「ビタミンちくわ」がその代表格。2004年には本物のカニを超えたと評される「香り箱」を発売し、その技術力と業界への貢献から、同社は第45回農林水産祭で最高賞の天皇杯(水産部門)を受賞した実績もある。

講師

和倉温泉 多田屋
若女将

多田 弥生氏

和倉温泉多田屋は明治18年(1885)年に創業。現在は温泉街から少し離れ、七尾湾に面した場所に位置する老舗温泉旅館。弥生氏は千葉県で看護師として働いていたが、2006年に和倉温泉多田屋に嫁ぎ、6代目若女将として活躍する様子はテレビでも放映された。昨年1月能登半島地震に遭遇し、発災当日の状況やその後の対応、復興に向けた様々な取組の記録をウェブ(note)上で発信している。



第2部 防災・減災に向けた事業継続力強化計画の策定ポイントとリスクファイナンス



講師

東京海上日動火災保険株式会社
広域法人部 マネージャー

中村 郁雄氏

自らが提唱している「令和版BCP」を中心に、ほぼ全ての都道府県において、日本商工会議所をはじめ、各地商工会議所や自治体等が主催する中小企業経営者の経営課題解決に関するセミナーに講師として数多く登壇している。36年超の損害保険業務を通じて得た経験に、自らの被災体験や防災士の見地を加えて、企業の事業継続マネジメント体制構築コンサルティングを多数手がける。



日時

2025年

2月27日(木) 13:30～15:10

場所

金沢商工会議所会館2階 大会議室

(金沢市尾山町9-13)

※地下に有料駐車場がございます。(台数に限りあり)

定員

80名 ※先着順

申込方法

右記二次元コード又は下記URLからお申し込みください。
<https://forms.gle/LoS5kAww8112Dezj8>

*ご記入いただいた情報は、当所からの連絡・情報提供に限り使用することがあります。



主催:金沢商工会議所 共催:東京海上日動火災保険(株) 協力:七尾商工会議所

《主催・お問合せ先》金沢商工会議所 企業支援グループ 〒920-8639 金沢市尾山町9-13
TEL 076-263-1157 / FAX 076-263-1158 / <https://www.kanazawa-cci.or.jp/>